

高知憲法速報

№130 2007.10.12
 発行：高知憲法会議事務局
 088-872-3406
 編集人 事務局 徳弘嘉孝

「11・3 平和憲法を守る音楽と講演の夕べ」

こうち九条の会が主催して開く「憲法集会」が近づきました。改憲のための手続き法が成立し、憲法をめぐる情勢が流動的な中での集会です。

憲法学会の若いリーダーである名古屋大学・愛敬浩二教授の講演「今こそ考えよう、憲法9条の可能性」は今私たちが取り組むべき内容を示唆してくれることと思います。高知東高校出身の若手ギタリスト・松田弦さんは集会の趣旨に賛同して特別出演してくれます。会場は高知市文化プラザかるぼーと。11月3日(土)午後6時開場、6時30分開演です。

多くの方を誘って集会を成功させましょう。まだポスターが残っています(県労連内)貼り出せる所には貼ってください。入場無料(会場カンパ)

12・8 平和のつどい

これまで3回の実行委員会が開かれて集会の概要が決まっています。

日時；12月8日(土)13:30～16:00 13:00開場
 場所；高新RKCホール

講演；湯川れい子さん「音楽から見えてくる平和」
 文化行事；絵本「むらさき花だいこん」の読み聞かせ(佐川小の子どもたち)、歌

参加費；1000円 大学生500円 高校生以下無料
 連絡先；高知県母親運動連絡会 088-822-4135

秋からの取り組み 高知県労連

県労連は9月30日に定期大会を開き、憲法闘争を「戦後史をかけた正念場のたたかい」と位置づけ全力をあげる方針を確認しました。方針の骨子次の通り

- ①「憲法学習会」の実施など学習強化
- ②新たな構えで改憲反対署名の展開、1組合員5筆 合計5万筆。単組でも署名推進体制、目標の設定
- ③9条改悪に反対する勢力との懇談、協議、共闘
- ④「職場9条の会」結成
- ⑤「日の丸・君が代」「愛国心」教育の押し付けと「侵略戦争の歴史改ざん」に反対する

今後、各団体の具体的な取組を報告していきます

街頭署名の取り組みから

9月29日憲法会議で署名をしていると、自転車に乗って話を聞いていた男性が「何のために署名をし

署名集約状況 10/12現在

会員団体名	署名目標	到達
県労連	20,000	3,976
県教組		1,133
高教組	10,000	221
私学教組		30
自治労連		1,778
県国公		2,145
福祉保育労	3,000	70
平和委員会	5,000	702
民青同盟		
新婦人	20,000	16,849
商工団体連合会	15,000	16,494
自由法曹団		
地域人権連		
高退協		100
治維同盟		
梅原憲作		
共産党県委員会	40,000	2,454
医労連		77
民医連		12,652
学習協		
山下道子法律事務所		
退教協		750
退婦教		3,340
農民組合		
その他		732
街頭署名		4,146
小計		67,649
母連		11,449
うち重複集約(報告)分		9,269
有権者過半数目標/到達合計	331,000	69,829
こうち九条の会街頭署名		5,571

ているか」と不審気に訊きます。趣旨を話すと「福田内閣になって改憲はとまったのではないか」というので、「当面様子を見ているだけなので運動が必要だ」と話しました。すると「社民党と共産党は伸びなかったが、憲法が危ないと強く訴えてそのことが民主党の勝利につながっている。世論に訴えるこのような活動は大事だ。がんばってください」と激励して立ち去りました。10月6日九条の会の署名には8名が参加、125筆の署名と1000円のカンパが寄せられました。次回の署名活動予定は
 10月19日(金)17:15～憲法会議
 10月20日(土)13:30～九条の会